

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月30日

上場会社名 FDK株式会社
 コード番号 6955 URL <http://www.fdk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月3日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 望月 道正
 (氏名) 芥川 淳

上場取引所 東
 TEL 03-3434-1271

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	61,304	△15.7	27	△99.3	△210	—	45	△98.4
23年3月期第3四半期	72,724	57.4	4,274	277.0	3,869	513.0	2,760	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △691百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 1,594百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	0.21	0.16
23年3月期第3四半期	12.70	9.91

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	62,465	6,152	6.2
23年3月期	58,958	4,998	7.4

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 3,851百万円 23年3月期 4,389百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,500	△8.4	500	△88.6	100	△97.6	200	△92.2	0.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 旭化成FDKエナジーデバイス株式会社、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	217,505,884 株	23年3月期	217,505,884 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	229,756 株	23年3月期	226,920 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	217,277,550 株	23年3月期3Q	217,284,904 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境につきましては、欧州債務問題に端を発した国際金融不安の高まりによる大幅な円高の続伸、さらにはタイの洪水による生産活動への影響なども加わり、厳しい状況で推移しました。

当期間の経営成績につきましては、液晶ディスプレイ用信号処理モジュールの大幅な受注減などにより、売上高は前年同期と比べ114億19百万円減の613億4百万円となりました。

損益面は、電池の材料であるレアアースの価格高騰、円高進行の影響を受け、営業利益は前年同期と比べ42億47百万円減少し、27百万円となりました。また、円高による為替差損を計上した結果、経常損失は2億10百万円となりましたが、災害損失引当金戻入額等が加わり、四半期純利益は、45百万円となりました。

事業別の売上概況は以下のとおりです。

電池事業

アルカリ乾電池は、東日本大震災により緊急時に必要な電力源として再認識され、各方面に積極的に拡販活動を実施しております。しかし、同時に海外からの輸入品も大量に日本国内に供給され、年末商戦の需要期は例年と比べ、低調に推移しました結果、前年同期並みとなりました。ニッケル水素電池は北米・欧州市況の低迷により前年同期を下回りました。リチウム電池は、防災機器、携帯電話、ノートパソコン用途の需要が減少したことなどから、前年同期を下回りました。

その結果、当事業全体の売上高は、前年同期に比べ40億11百万円減の395億98百万円となりました。

電子事業

液晶ディスプレイ用信号処理モジュールは、世界的な液晶パネルの供給過剰状態のなか、価格が下落するとともに、液晶テレビ向けの受注減少により、前年同期を大きく下回りました。コイルデバイスは、各液晶テレビメーカーの減産を受け、トランス需要が減退したことおよび中国市場における産業機器向けの投資圧縮により、前年同期を下回りました。圧電部品は、タイの洪水の影響により、前年同期を下回りました。トナーは、プリンタ用の需要が好調に推移し前年同期を上回りました。スイッチング電源はサーバ用が減少し、前年同期を下回りました。

その結果、当事業全体の売上高は、前年同期に比べ74億8百万円減の217億6百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度に比べ35億7百万円(5.9%)増の624億65百万円となりました。流動資産は前連結会計年度に比べ43億33百万円(12.3%)増の396億99百万円、固定資産は前連結会計年度に比べ8億25百万円(3.5%)減の227億66百万円となりました。流動資産増加の主な要因は、受取手形及び売掛金が12億37百万円減少しましたが、現金及び預金が33億35百万円、仕掛品が7億31百万円それぞれ増加したことによるものです。固定資産減少の主な要因は、有形固定資産が6億3百万円減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間の負債合計は、前連結会計年度に比べ23億53百万円(4.4%)増の563億13百万円となりました。流動負債は前連結会計年度に比べ30億84百万円(7.2%)増の459億7百万円、固定負債は前連結会計年度に比べ7億30百万円(6.6%)減の104億5百万円となりました。流動負債増加の主な要因は、短期借入金及び買掛金が9億65百万円それぞれ増加したことによるものです。固定負債減少の主な要因は、負ののれんが5億69百万円減少したことによるものです。

なお、有利子負債残高は、前連結会計年度に比べ37億69百万円増の241億80百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間の純資産合計は、前連結会計年度に比べ11億53百万円(23.1%)増の61億52百万円となりました。純資産増加の主な要因は、為替換算調整勘定が5億87百万円減少しましたが、少数株主持分が16億92百万円、四半期純利益の計上により利益剰余金が45百万円それぞれ増加したことによるものです。

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加や未払費用の減少などによる現金及び現金同等物(以下「資金」という)の減少はありましたが、減価償却費の計上や仕入債務の増加などにより5億円の資金増加となりました。

当第3四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、関係会社株式の売却による収入はありましたが、有形固定資産の取得による支出などにより8億13百万円の資金減少となりました。

当第3四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加などにより36億27百万円の資金増加となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間末の資金残高は期首残高より30億29百万円増加し、71億86百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期業績予想は、平成23年10月25日発表の公表値を据え置いております。

なお、今後、市場の動向など各種情報の収集に努め、業績予想に変更が生じた場合には速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間より、新たに設立した旭化成FDKエナジーデバイス株式会社を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(追加情報)

「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行なわれる会計上の変更および過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

連結納税制度の適用

第1四半期連結会計期間より連結納税制度を適用しております。

法人税の税率等の変更について

平成23年12月2日に「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)および「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が公布され、平成24年4月1日以降開始する事業年度より法人税率が変更されることとなりました。これに伴い、繰延税金資産および繰延税金負債の計算に使用される法定実効税率は、一時差異等に係る解消時期に応じて以下のとおりとなります。

平成24年3月31日まで 40.6%

平成24年4月1日から平成27年3月31日 38.0%

平成27年4月1日以降 35.6%

この税率の変更による影響は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,163	7,498
受取手形及び売掛金	21,690	20,453
商品及び製品	3,226	3,626
仕掛品	3,068	3,800
原材料及び貯蔵品	1,513	1,819
繰延税金資産	179	138
その他	1,584	2,411
貸倒引当金	60	48
流動資産合計	35,366	39,699
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,879	7,527
機械装置及び運搬具(純額)	7,999	7,626
工具、器具及び備品(純額)	659	771
土地	3,493	3,392
リース資産(純額)	440	497
建設仮勘定	367	423
有形固定資産合計	20,841	20,238
無形固定資産		
投資その他の資産	908	832
投資有価証券	131	140
長期貸付金	8	4
繰延税金資産	228	214
その他	1,473	1,336
貸倒引当金	0	0
投資その他の資産合計	1,841	1,696
固定資産合計	23,591	22,766
資産合計	58,958	62,465

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,739	17,704
短期借入金	19,650	23,423
リース債務	263	300
未払金	1,935	2,091
未払法人税等	415	163
災害損失引当金	322	156
その他	3,495	2,066
流動負債合計	42,823	45,907
固定負債		
リース債務	496	455
繰延税金負債	1	2
退職給付引当金	7,449	7,319
負ののれん	2,846	2,277
その他	342	350
固定負債合計	11,136	10,405
負債合計	53,959	56,313
純資産の部		
株主資本		
資本金	28,301	28,301
資本剰余金	22,622	22,622
利益剰余金	44,580	44,534
自己株式	41	41
株主資本合計	6,302	6,347
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	7
為替換算調整勘定	1,916	2,503
その他の包括利益累計額合計	1,912	2,496
少数株主持分	608	2,301
純資産合計	4,998	6,152
負債純資産合計	58,958	62,465

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	72,724	61,304
売上原価	59,882	53,501
売上総利益	12,841	7,803
販売費及び一般管理費	8,566	7,775
営業利益	4,274	27
営業外収益		
受取利息	14	15
負ののれん償却額	569	569
受取賃貸料	24	13
その他	141	188
営業外収益合計	748	786
営業外費用		
支払利息	180	118
為替差損	691	523
固定資産除却損	133	186
その他	148	196
営業外費用合計	1,153	1,024
経常利益又は経常損失()	3,869	210
特別利益		
損害賠償金戻入額	-	117
災害損失引当金戻入額	-	105
土地売却益	-	85
関係会社清算益	423	-
補助金収入	219	-
固定資産受贈益	117	-
特別利益合計	759	307
特別損失		
固定資産除却損	174	-
契約変更損	143	-
その他	88	-
特別損失合計	406	-
税金等調整前四半期純利益	4,222	97
法人税、住民税及び事業税	873	147
法人税等調整額	572	52
法人税等合計	1,445	199
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	2,777	101
少数株主利益又は少数株主損失()	17	147
四半期純利益	2,760	45

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	2,777	101
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	4
繰延ヘッジ損益	45	-
為替換算調整勘定	1,113	561
持分法適用会社に対する持分相当額	113	33
その他の包括利益合計	1,182	590
四半期包括利益	1,594	691
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,587	538
少数株主に係る四半期包括利益	7	153

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3 四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3 四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,222	97
減価償却費	2,722	2,632
関係会社清算損益(は益)	423	-
補助金収入	219	-
固定資産受贈益	117	-
契約変更損	143	-
持分法による投資損益(は益)	29	79
退職給付引当金の増減額(は減少)	184	129
貸倒引当金の増減額(は減少)	45	7
受取利息及び受取配当金	15	44
支払利息	180	118
為替差損益(は益)	28	12
有形固定資産売却損益(は益)	4	83
固定資産除却損	307	186
負ののれん償却額	569	569
売上債権の増減額(は増加)	1,859	521
たな卸資産の増減額(は増加)	2,641	1,708
仕入債務の増減額(は減少)	1,711	1,837
未払費用の増減額(は減少)	448	1,108
その他	633	822
小計	2,184	1,009
利息及び配当金の受取額	15	44
補助金の受取額	219	-
利息の支払額	170	159
法人税等の支払額	655	394
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,593	500
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	11	309
定期預金の払戻による収入	3	3
有形固定資産の取得による支出	1,550	2,442
有形固定資産の売却による収入	507	129
無形固定資産の取得による支出	373	41
投資有価証券の取得による支出	23	2
投資有価証券の売却による収入	16	-
関係会社株式の売却による収入	-	1,846
その他	86	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,517	813

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	696	3,845
長期借入金の返済による支出	357	-
自己株式の取得による支出	0	0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	178	216
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,233	3,627
現金及び現金同等物に係る換算差額	498	285
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,656	3,029
現金及び現金同等物の期首残高	7,411	4,156
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,755	7,186

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	電池事業	電子事業			
売上高					
外部顧客への売上高	43,609	29,115	72,724		72,724
セグメント間の内部売上高 又は振替高					
計	43,609	29,115	72,724		72,724
セグメント利益	3,608	666	4,274		4,274

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	電池事業	電子事業			
売上高					
外部顧客への売上高	39,598	21,706	61,304		61,304
セグメント間の内部売上高 又は振替高					
計	39,598	21,706	61,304		61,304
セグメント利益又は損失()	136	164	27		27

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。